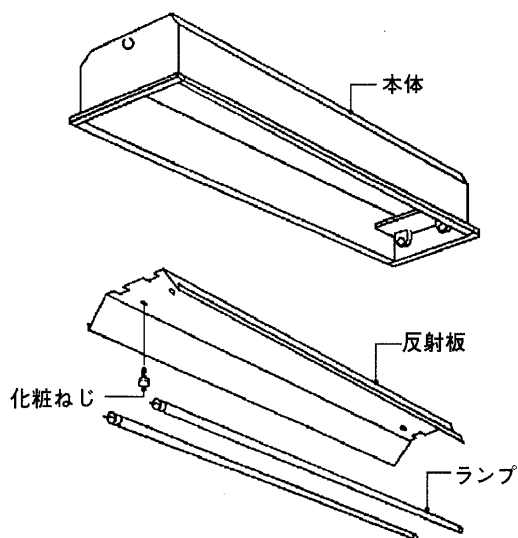


対象器種		公共施設	
浅形単体用	FR-42540-RS	FRS14-402	本器具は、下記「公共施設」器具の共通本体となっています。
浅形連結用	(右端部) FR-42541-RS	FRS14L5-402	FRS14F1(A)-402
	(左端部) FR-42542-RS	FRS14L1V1-402	FRS14F2-402
	(中間部) FR-42543-RS	FRS14L1V2-402	FRL4V1-402
深形単体用	FR-42550-RS	FRL4V2-402	
浅形単体用	FR-43540-RS	FRS14L1V3-402	
		FRS14-403	本器具は、下記「公共施設」器具の共通本体となっています。
浅形連結用	(右端部) FR-43541-RS	FRS14L5-403	FRS14F1(A)-403
	(左端部) FR-43542-RS	FRS14L1V1-403	FRS14F2-403
	(中間部) FR-43543-RS	FRL4V1-403	FRL4V2-403
深形単体用	FR-43550-RS	FRS14L1V2-403	
		FRL4V3-403	

適合ランプ	東芝蛍光灯ランプ<ラピッドマスター>メロウ5 (ワットブライター)® 40ワット形
-------	---

このたびは東芝蛍光灯器具をお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

■各部のなまえ



- この器具はシステムアップシリーズの基本灯具です。基本灯具とシステムユニットは別梱包・別売です。
- 増灯ユニットは、FR-42540-RS、FR-42541-RS、FR-42542-RS、FR-42543-RS、FR-42550-RSに使用できます。ただし、システムユニットF-4234、F-4234-1、F-4234-2、F-4235、F-4235-1、F-4235-2使用時には使用できません。
- 増灯ユニット(FT-41504-RS)使用時には、下表のように電気容量がアップしますので、あらかじめ電気容量についてご配慮ください。

入力電圧	入力電流 ランプFLR40S/M/36(FLR40S/M)	
	基本灯具のみ	基本灯具+増灯ユニット
100V	0.8(0.88)A	1.25(1.35)A
200V	0.4(0.44)A	0.62(0.68)A
242V	0.34(0.38)A	0.54(0.59)A

この取扱説明書は同種類の蛍光灯器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図がちがっている場合があります。

■特にご注意を

- ① 器具には電源周波数が50ヘルツ(Hz)用と60ヘルツ(Hz)用の区別があります。地域の周波数にあった器具をご使用ください。まちがえてご使用になりますとランプの寿命が短くなったり、過熱して焼損などのものになります。
- ② この器具は屋内専用で、5℃~35℃の温度範囲で使用するように設計されています。
- ③ 湯気の直接当たる場所や湿気の多い場所では、使用しないでください。
- ④ 必ずアースを取り付けてください。アースは法により第3種接地工事が必要です。
- ⑤ この器具は天井の丈夫なところに取り付けてください。
- ⑥ 間引き点灯の場合は分岐回路をもうけ、そのスイッチで消灯してください。
- ⑦ 器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。性能が十分発揮できないばかりか大変危険です。
- ⑧ ランプ交換や器具のお手入れの際は、必ず電源を切ってください。
- ⑨ ランプを紙や布でくるんだり、燃えやすいものに接近させないでください。

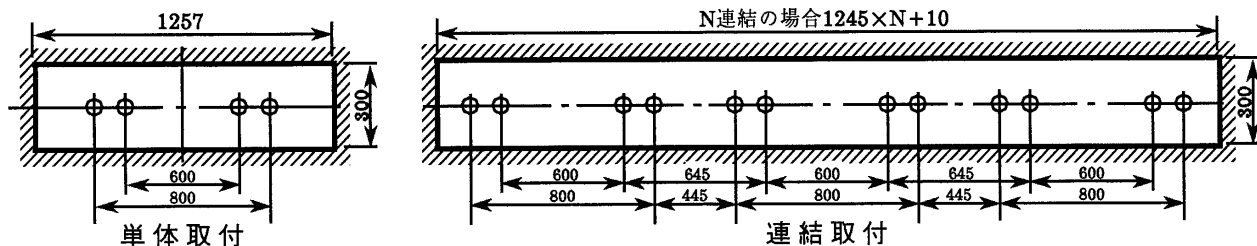
お客様へ この器具の取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。
一般の方の工事は法で禁じられております。

工事店様へ 工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様にお渡しください。

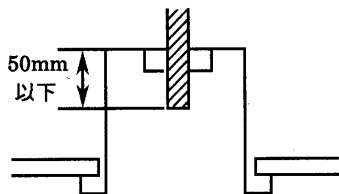
■器具の取り付けかた

1 器具の埋込穴と取付ボルト位置

埋込穴をあけ、そのまわりに野縁を組み込んでください。(単位mm)



2 器具取付ボルトの埋込寸法

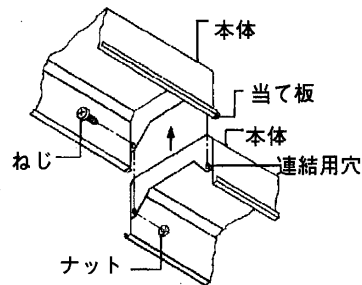


4 器具本体の取り付け

① 本体を取付ボルトに取り付けてください。

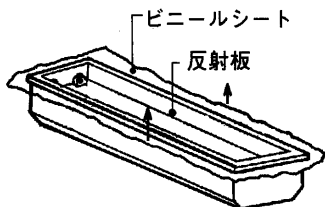
連結取付

左端部(当て板付)から順次取り付け、本体の連結用穴を利用して付属のねじとナットで連結してください。

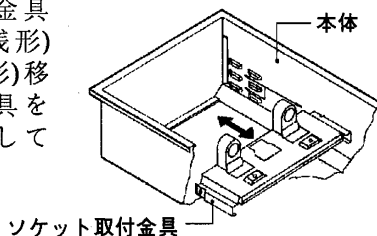


3 器具の取り付け準備

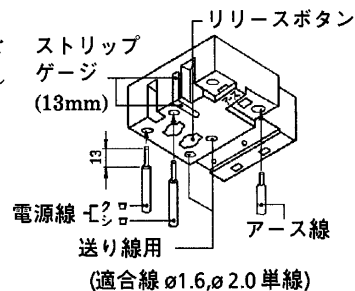
① 化粧ねじをはずしたあとビニールシートを持って、反射板を取り出してください。



② ソケット取付金具は上下に2段(浅形)または3段(深形)移動します。金具を確実にセットしてください。



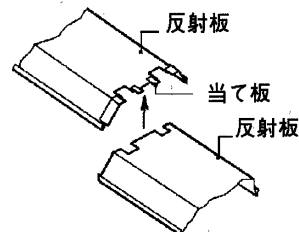
② 電源線、アース線を端子台に確実に差し込んでください。



③ 反射板を化粧ねじで取り付けてください。

連結取付

反射板を左端部(当て板付)から順次取り付け、当て板に反射板が当たるように取り付けてください。



④ ランプを全数確実に取り付けてください。

⑤ システムユニットの取り付けかたはシステムユニットの取扱説明書をお読みください。

下面開放時	システムユニット使用時	
取付位置A	取付位置B	取付位置C

■お手入れのしかた

- 器具のお手入れの際は、必ず電源スイッチを切ってください。
- 器具が汚れたときは、やわらかい布を、せっけん水に浸しよくしぼってからふきとってください。
- ランプは取りはずしてから乾いた布でふいてください。
- ガソリンやシンナー、ベンジンなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけないでください。変質、変色の原因となります。
- 金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。傷つけたり、腐食の原因となります。

修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買いあげの販売店(工事店) またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。

なお、ご相談されるときは器具の形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

東芝ライテック株式会社 施設・HID事業部 〒140 東京都品川区南品川2-2-13 (南品川JNビル) TEL(03)5463-8768

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

(001Y275)D